



エコ舗装シリーズ

塗布式間詰め工法

昭和の路



地球温暖化対策舗装

どこか懐かしく そして新しい 味わい深い足元

アスファルトに短時間・低コストなエコロジーと美しさを

エコ舗装シリーズ

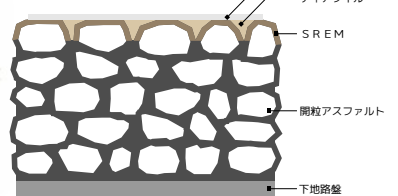
昭和の頃のような懐かしさが新しい

素材に固まる土を使用するエコ舗装シリーズ『昭和の路』は、アスファルト舗装の人工的で冷たい印象を優しい風合いでカバー。周りの緑や建物の景観を壊すことなく昔なつかしい小路をイメージした情緒ある路面が広がります。

アスファルト舗装本来の、適度な強度や平坦性といった機能も失われないため公園や歩道の他、店舗やマンションの駐車場など車が入り出す場所でも安心して施工ができます。



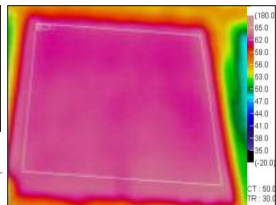
《昭和の路 断面図》



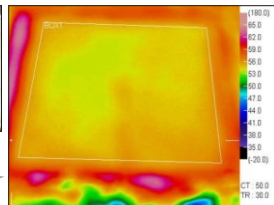
《赤外線カメラによるアスファルト舗装の表面温度 2006年8月4日 PM0:07 気温36℃》



開粒舗装
62.3℃



昭和の路
54.8℃



高い遮熱効果で暑さを軽減

昭和の路は明るい土の色合いで、黒いアスファルト舗装と比べ太陽熱の吸収を抑えることができ、路面温度の上昇を和らげ温暖化現象の抑制に高い効果が期待できます。

また間詰め土の作用で、打ち水の効果も長続きするため、夏期の生活をより快適にすることができます。

お問い合わせ